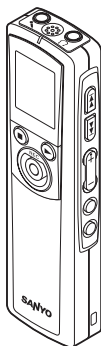
取扱説明書

デジタルボイスレコーダー

品番　ICR-B66

保証書付

お買い上げいただきましてありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は“いつでも見られる所”に大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は“保証書付”になっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

お客さまメモ

お買い上げの際にご記入ください。
お問い合わせの時などに便利です。

品　番	ICR-B66
お買い上げ日	年　　月　　日
お買い上げの販売店名	電話（　　）　　−

もくじ

はじめに

安全上のご注意 3
　必ずお読みください 8
付属品の確認 9
各部のなまえ 10
お使いになるまえに 12
　乾電池の入れ方/
　交換方法 12
　電池残量表示 13

基本操作

基本操作 14
　電源を入/切にする 14
　誤動作を防止する
　（ホールド機能）............ 15
　イヤホンを使用する..... 16
　外部マイクを使用する . 16
　日時を設定する 17

メニュー設定

メニューを設定する 20
　共通操作 20
　メニュー設定の一覧 22

操作方法

録音する.......................... 29
　録音をはじめる 29
　VAS:音声起動録音設定
　について 32
再生する.......................... 34
　再生をはじめる 34
　スキップ/サーチ
　について 37
　リピート再生について ... 39
消去する.......................... 41
　消去する....................... 41
表示する.......................... 46
タイマーを使用する 47
　アラームを設定する 47
　予約録音する 49

その他

故障かな?と思うまえに . 53
お手入れについて 56
主な仕様 57
保証書とアフター
サービス 58
お客さまご相談窓口 59
無料修理規定 65
索引 67

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

安全のため必ずお守りください。

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

△	「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
⃠	「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

本体について

■ 分解・改造しない

分解禁止

本機を分解、改造しないでください。
火災、感電の原因となります。内部の点検および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■ 運転中は使用しない

禁止

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

■ 内部に水や異物を入れない、また風呂やシャワー室で使用しない

水場禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、乾電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 大音量で長時間続けて聞きすぎない

禁止

ヘッドホンやイヤホンで聞くときに耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
また、突然大きな音がでて耳を痛めることがありますのでボリュームは徐々に上げるようご注意ください。

■ 極端な温度条件のもとでは使用しない

禁止

結露などによる火災や感電の原因になります。温度が5℃以下、または35℃以上の場所では使用しないでください。

■ 置き場所に注意

禁止

湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
また、窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

注意

■ 電磁波の強い場所では使用しない

禁止

高圧ケーブルや携帯電話など、電磁波の強い場所やデバイスの近くでのメッセージ録音はノイズが入りますので避けてください。

■ クレジットカードなどをスピーカーに近づけない

注意

スピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどの磁気テープは本体のそばに置かないでください。
磁気データが壊れて使用できなくなることがあります。

乾電池について

⚠ 注意

■ 乾電池は正しく入れる

注意

乾電池を入れるときはプラスとマイナスの向きに注意し、表示通りに入れてください。
間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損することがあります。

■ 乾電池は充電しない

禁止

乾電池は充電しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。

■ ショートさせない

禁止

ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。
乾電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

■ 長時間入れたままにしない

禁止

長時間（1週間程度）使用しないときは乾電池を取り出しておいてください。
乾電池からの液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。

■ 使用しているときに乾電池を抜かない

禁止

本体を使用しているときには乾電池を抜かないでください。
データが壊れたり、故障の原因になります。

■ 録音内容を消去するときは、電池残量の確認をする

録音内容を消去するには、電池残量表示を確認してください。消去の途中で電源が切れると、録音内容は消去できません。

録音中に電池残量表示の目盛りがなくなったら

すぐに録音をやめて新しい乾電池に交換してください。

乾電池が液漏れしたとき

液が本体内部に残ることがありますので、当社にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、やけどなどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症などの症状がでたときには、医師に相談してください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビに近接して使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

著作権について

放送やMD,CD,レコードその他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
あなたが録音したものは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

必ずお読みください

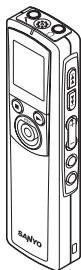
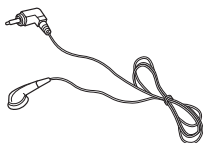
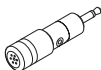
本機の使用中、万一何らかの不具合により、録音の失敗および録音内容(データ)の損失を防ぐために
1.録音前には必ず試し録音をしてください。
2.録音データを他の機器にバックアップしてください。

本機の使用中での不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

※ 本機はお買い上げ時に音声ガイドの設定が「On」になっていますので各種操作時には音声ガイドで案内します。以降、音声ガイドの音声を🔈『』で表示しています。
※ 本書は製品開発に先がけて印刷されており、その後性能改善や操作性向上のため製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

付属品の確認

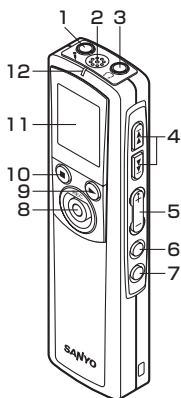
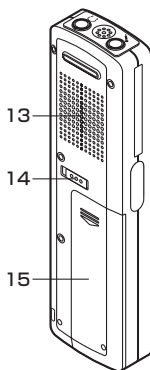
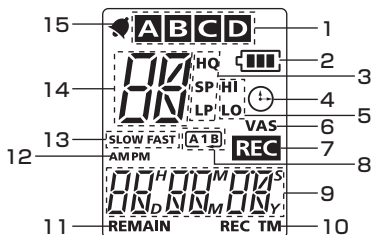
箱から出し、付属品がそろっているか確認してください。

● デジタルボイスレコーダー本体 1

● イヤホン 1

● 外部マイク 1

● 単4形アルカリ乾電池 1

● 基本操作ガイド 1
● 本書（保証書付）.................................. 1

各部のなまえ

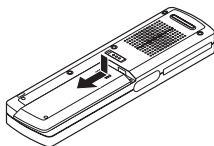
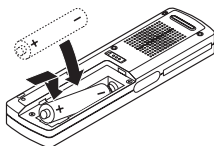
くわしくは、(　)内のページをご覧ください。

本体

1. マイク(🎤)端子(16ページ)
2. 内蔵マイク
3. イヤホン(🎧)端子(16ページ)
4. **スキップ/サーチ**(|◀◀、▶▶|)ボタン(17、37ページ)
5. **ボリューム**(+、−)ボタン(35ページ)
6. **消去**ボタン(42ページ)
7. **フォルダ/リピート**ボタン(29、40ページ)
8. **録音/一時停止**(○)ボタン(30ページ)
9. **電源/再生**(▶)ボタン(14、35ページ)
10. **メニュー/停止**(■)ボタン(17、31ページ)
11. 液晶パネル(11ページ)
12. 録音LEDインジケータ(30ページ)
13. スピーカー
14. **ホールド**スイッチ(15ページ)
15. 電池ぶた(12ページ)

液晶パネル

1. フォルダ名表示(**A, B, C, D**)
2. 電池残量表示
3. 録音モード表示(**HQ, SP, LP**)
4. タイマー表示
5. マイク感度表示(**HI, LO**)
6. 音声起動録音(**VAS**)
7. 録音表示(**REC**)
8. リピート/A-Bリピート再生表示
9. 設定/再生時間表示など
10. 録音日時表示(**REC TM**)
11. 残り時間表示(**REMAIN**)
12. AM/PM表示
13. 再生スピード表示(**SLOW, FAST**)
14. 設定/ファイルNo.表示など
15. アラーム表示

お使いになるまえに

乾電池の入れ方/交換方法

電源を入れた状態で乾電池の交換をしないでください。故障やファイルが壊れるおそれがあります。

1. 図のように電池ぶたを開けます。

2. 図のように極性を間違わないように乾電池を入れ、電池ぶたを閉めます。

3. 乾電池を入れると自動的に"dAtE"が点滅表示し、日時設定の画面が表示されます。日時を設定してください。

日時を設定するには、17ページ「日時を設定する」の手順 **3** から操作してください。

- 日時を設定しないときは、**メニュー/停止**ボタンを押して、停止状態にします。

録音データがない場合の停止状態

ちょっとこれを！

- 乾電池を交換すると日時がリセットされ、"dAtE"が点滅表示します。その場合は日時を再度設定してください。
  日時を設定するには、17ページ「日時を設定する」の手順 3 から操作してください。

電池残量表示

電池残量は、液晶パネルの乾電池残量表示で確認してください。(連続録音されるときは電池残量を確認しながらおこなってください。)

[III]： 良好状態

[I]： 残量が少ない

[ ]： 電池切れ(電池切れのときは、"LobAtt"表示後液晶パネル表示が消灯します。)
『電池を交換してください』

※ 電池残量が少ないときや、電池切れのときは、新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

ご注意

- 乾電池は、温度が5℃～35℃の環境でご使用ください。特に、夏の車内には放置しないでください。
- 使いきった乾電池は各地方自治体の指示(条例)に従って処分してください。
- 録音中、録音一時停止中、再生中、消去中、フォーマット中に乾電池を抜くと、ファイルが壊れる可能性があります。
- 録音中、録音一時停止中に乾電池を抜くと、録音内容は保存されません。
- 付属の乾電池はモニタ用ですので、寿命が短いことがあります。

ちょっとこれを！

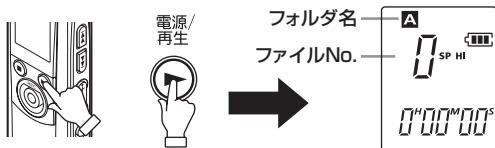
電池持続時間について(アルカリ乾電池)

- 連続録音時間［SP時］ ･･････････ 約8時間
- 連続再生時間［スピーカー再生時］ ･･ 約6時間

基本操作

ここでは、各部の基本的な使い方を説明します。本機を使用する前に必ずお読みください。

電源を入/切にする

電源/再生ボタンを押します。

電源が入り、電源を切る前に選択していたファイル番号と再生総時間が表示されます。（レジューム機能）
日時が設定されていない時は、日時を設定してください。
日時を設定するには、17ページ「日時を設定する」の手順 ***3*** から操作してください。

電源を切るときは、停止状態で**電源/再生**ボタンを2秒以上押します。日時を設定（17ページ）している場合、時間表示になります。

オートパワーオフ機能

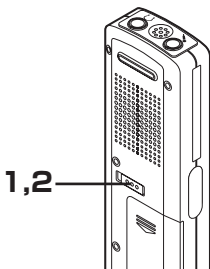
- 電源が入った停止状態で、約15分間放置しておくと、自動的に電源が切れます。
- 録音一時停止中に、約15分間放置しておくと、録音していたファイルを作成した後、電源が切れます。

レジューム機能

電源を切る前に選択していたファイル番号と、再生を停止させた位置を記憶しています。次に電源を入れたときは同じ位置で停止していますので、続きから再生を開始することができます。

- フォルダを切り換えたり、電源が入っている状態で電池を抜くとレジューム機能は解除されます。

誤動作を防止する(ホールド機能)

録音または再生中などに誤ってボタンを押し、動作を中断してしまうことを防ぎます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 ホールドスイッチを矢印の方向に切り換える ● "On HOLd"と表示され、ホールド機能がはたらきます。 ● ホールド機能中に、操作ボタンを押すと、"On HOLd"と表示するだけで各ボタンは機能しません。	

基本操作

操作とはたらき	液晶パネル表示
2 ホールドスイッチを矢印の反対方向に切り換える ● "OF HOLd"と表示し、ホールド機能を解除します。	

ちょっとこれを!

● 本機をカバンやポケットに入れているときは、誤動作を防止するためにホールド機能を「On」にしておくことをおすすめします。

イヤホンを使用する

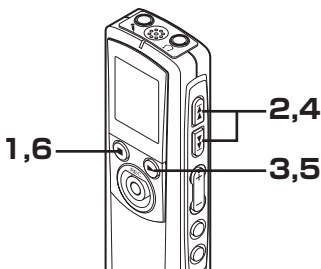
イヤホン(🎧)端子に差し込んでください。イヤホンを差し込むと、スピーカーから音は出ません。

外部マイクを使用する

マイク(🎤)端子に差し込んでください。外部マイクを差し込むと、内蔵マイクははたらきません。

※ 他メーカーの外部マイクを使用された場合、正常に録音ができない 場合があり、当社では保証致しかねます。
なお、ステレオマイクをご使用されても、録音はモノラルになります。

日時を設定する

乾電池を交換したときや、アラーム機能・予約録音機能を使用するためには、本機の時計を合わせておく必要があります。また、録音を開始する前に、日時の設定・確認をおこなってください。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す 『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	A SP HI dIVIdE
2 スキップ/サーチ(◀◀ または ▶▶)ボタンを押してdAtEを選択する 『カレンダ設定モードです』	
3 電源/再生ボタンを押す ● 日時設定画面を表示します(西暦表示が点滅しています)。	A SP HI 1 D 1 M 05 Y

操作とはたらき	液晶パネル表示
4 スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押して西暦を設定する ● スキップ/サーチ(▶▶I)ボタンを押すと西暦(表示)が進み、スキップ/サーチ(I◀◀)ボタンを押すと西暦(表示)が戻ります。	
5 電源/再生ボタンを押す ● 西暦が決定し、次の月表示が点滅します。 ● 同様の操作で、月、日、12/24時間表示、時、分を設定します。最後に「分」を設定した後、**電源/再生**ボタンを押してください。 日時が設定されます。 『カレンダ設定しました』	

6 メニュー/停止ボタンを押す

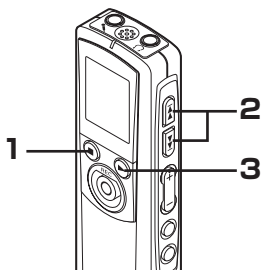
● もとの停止状態に戻ります。

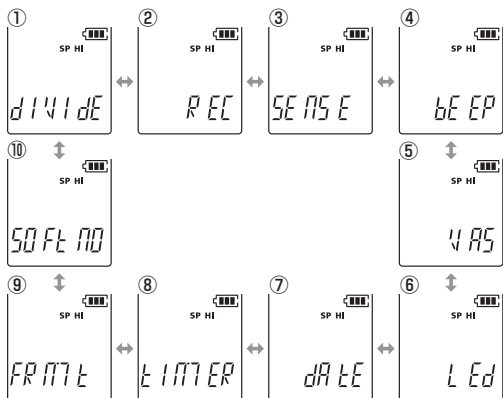
● 日時設定を途中で中止したい時は、設定中に**メニュー/停止**ボタンを押します。

ちょっとこれを!

- 乾電池を交換すると日時がリセットされ、“dAtE”が点滅表示します。その場合は手順 ***3*** から操作して、日時を再度設定してください。
- 長時間使用していると、時刻表示がずれることがありますので、その時は再度正しい時刻に設定しなおしてください。

メニューを設定する

共通操作

1. **停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押します。**
   - メニュー選択画面を表示します。
2. **スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押して設定したいメニューを選択します。**
   - ボタンを押すたびに、21ページのようにメニュー画面が切り換わります。
3. **電源/再生ボタンを押すと、それぞれの設定画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。**
   - **スキップ/サーチ**(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押して、各項目を選択し、**電源/再生**ボタンを押すと設定が決定し、各メニュー選択画面に戻ります。
     メニュー/停止ボタンを押すと、もとの停止画面に戻ります(設定の変更が反映されています)。
   - 設定中に、**メニュー/停止**ボタンを押した場合、設定をキャンセルして各メニュー選択画面に戻ります。

各種メニューと設定できる内容を次に示します。

		初期設定値
①「dIVIdE」........	ファイル分割	n
②「REC」............	録音モード設定	SP
③「SEnSE」.......	マイク感度設定	HI
④「bEEP」.........	BEEP音設定	On VOICE
⑤「VAS」............	VAS設定	OF
⑥「LEd」.............	録音LED	On
⑦「dAtE」...........	日時設定	1D1M05Y 0H00M
⑧「tIMER」........	タイマー設定	OF tIMER
⑨「FRMt」.........	フォーマット	n
⑩「SOFtnO」....	バージョン表示	–

ご注意

- メニュー表示中に約15分間何も操作しないと、電源が切れます。

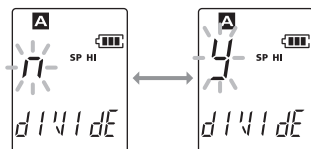
メニュー設定の一覧

ここでは、各メニュー設定の詳細な説明をしています。

※ 設定方法…20ページの手順 *1*〜*3* を操作した後、以下①〜⑩の各設定をおこなってください。

① dIVIdE:ファイル分割

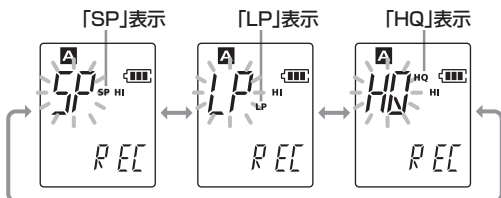
ファイル分割機能を活用することにより不要な部分のカットや必要な部分の抽出ができます。

スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「y」... 現在の停止位置でファイル分割を実行。
「n」... VOICEメニュー選択画面に戻る。

- **録音時間の短いファイルは、ファイル分割できません。**
- ファイル分割するにはメモリに空き容量が必要です。また、フォルダ内のファイル数が99になるとファイル分割できません。

② REC:録音モード設定

録音モードを設定します。

スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

録音される場合、SPかHQの設定で録音されることをおすすめいたします。

「SP」(標準) .... 品質の良い音質で録音ができる。
「LP」(長時間) .... 音質は多少落ちるが、長時間録音ができる。
「HQ」(高音質) ... 高音質で録音ができる。

● 録音可能時間 ●

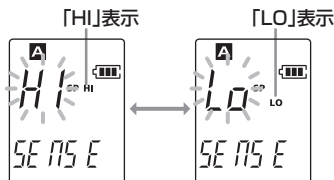
SP:スタンダードモード	約45時間
LP:ロングモード	約72時間
HQ:ハイクオリティモード	約8時間30分

● 連続録音/再生の場合、途中で電池の交換が必要です。

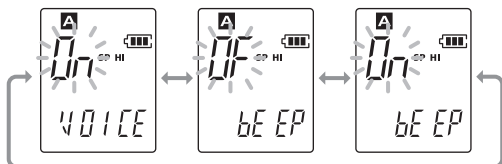
ご注意

● 録音モードの設定・変更は、新しいファイルに録音するときに有効になります。

③ SEnSE：マイク感度設定

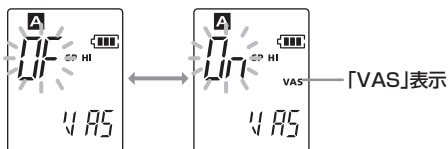
録音（マイク）感度を設定します。
スキップ/サーチ（|◀◀ または ▶▶|）ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「HI」... 静かな状況で録音するときに選択する。
「Lo」... 雑音の多い状況で録音するときに選択。音源の近くで、録音する。

④ bEEP：BEEP音設定

音声ガイド・警告音（BEEP音）のOn/OFを設定します。
スキップ/サーチ（|◀◀ または ▶▶|）ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「On VOICE」.... 操作時、音声で設定・確認ができる。
「OF bEEP」....... **音声ガイド・警告音(BEEP音)の両方が解除される。**
「On bEEP」....... ボタンを押すと、「ピッ」というビープ音が鳴る。

⑤ VAS:VAS設定

VASのOn/OFを設定します。

スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「OF」.. 手動で録音の開始、停止をする。
「On」.. 録音状態で音声を感知したときに自動的に録音がはじまり、音声がとだえると録音が自動的に一時停止する。

ご注意

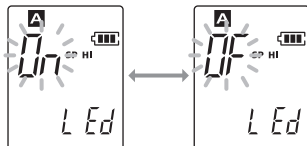
● 小さな音声のときは、この機能が働かない場合があります。

ちょっとこれを!

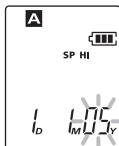
● 「マイクセンサーの感知レベル」については33ページを参照してください。

⑥ LEd:録音LED

録音LEDインジケータのOn/OFを設定します。

スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「**On**」.. 録音時に録音LEDインジケータを点灯。
「**OF**」.. 録音時に録音LEDインジケータを消灯。

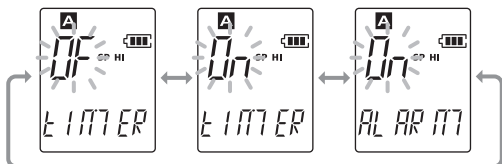
⑦ dAtE:日時設定

日時の設定(年月日・時分)をおこないます。

YY年**MM**月**DD**日、(12/24時間表示)、**HH**時**MM**分

● 17ページ「日時を設定する」参照。

⑧ tIᗰER:タイマー設定

アラーム設定、予約録音の設定をおこないます。

スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「**OF tIᗰER**」.... タイマー設定を解除。
「**On tIᗰER**」.... HH時MM分→**録音する時間**→**録音フォルダ**:設定した時間に録音を開始し、設定した時間、選択したフォルダにファイルを保存。
「**On ALARᗰ**」. HH時MM分:アラーム音(約10秒)を鳴らす。

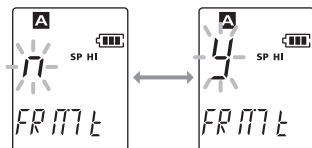
● 47~52ページ「タイマーを使用する」参照。

ご注意

- アラームと予約録音を同時に設定することはできません。
- アラームと予約録音は、いずれか1回のみ設定することができます。

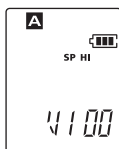
⑨ FRmt：フォーマット

内蔵メモリをフォーマット（全データ消去）することができます。

スキップ/サーチ（I◀◀ または ▶▶I）ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「n」... フォーマットを取りやめる。
「y」... 内蔵メモリ中の全データを消去。

● 44ページ「全データを消去する（フォーマットする）」参照。

⑩ SOFt NO：バージョン表示

ファームウェアのバージョンを表示します。

録音する

録音をはじめる

風の強い場所など、環境によって録音状態が変わります。
必ず事前に試しに録音して正常に録音できることを確認してください。

ご注意

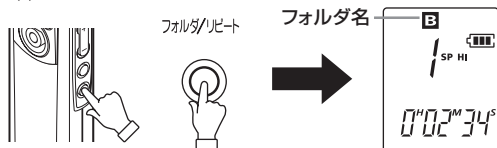
- 録音中に本機を持ち替えたり、ボタンなどをこすると、不要な音を録音してしまう場合がありますので、ご注意ください(外部マイクを使用すると、不要な音が録音されにくくなります)。
- 長時間録音されるときは、新しい乾電池を用意して、電池残量が少なくなったら録音を停止し、新しい乾電池と交換してください。

1 録音モードを選択する

録音モードの設定は23ページ「メニューを設定する - 録音モード設定」をご覧ください。
録音される場合、SPかHQの設定で録音されることをおすすめいたします。

2 録音するフォルダを選択する

フォルダ/リピートボタンを押して、録音するフォルダ(A・B・C・D)を選択します。

『Bフォルダ』

- A・B・C・Dが切り換わります。

3 録音を開始する

録音/一時停止ボタンを押します。

録音ＬＥＤインジケータが点灯して液晶パネルに"REC"を表示し、録音を開始します（以降、録音モードはスタンダードモードで説明します）。.....（23ページ「REC：録音モード設定」参照）

ファイル番号と録音残時間を表示します。

- 自動的に録音日時も記録されます。
- 録音はモノラル録音になります。
- 録音LEDインジケータの「On」、「OF」を選択できます。初期設定では「ON」に設定されています。
  26ページ「メニューを設定する - 録音LED」参照。

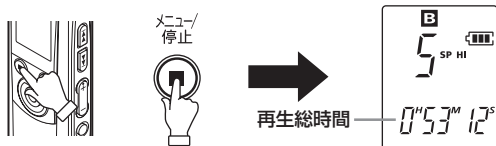
ご注意

- 本機で録音できる最大ファイル数は1フォルダにつき99ファイルとなります（最大396ファイル：99ファイル×4フォルダ）。
  ただし、各録音モードの録音可能時間を越える場合は、99ファイルまで録音できません。
- 録音残時間が残っていても、100以上のファイルを録音することはできません。100ファイル目を録音しようとすると"FULL"と表示されます。
  『ファイルが一杯です。録音できません』
  空いているフォルダに切り換えるか、不要なファイルを消去してください。
- 録音中に乾電池を抜くと、録音データは失われますので録音中に乾電池を抜かないでください。

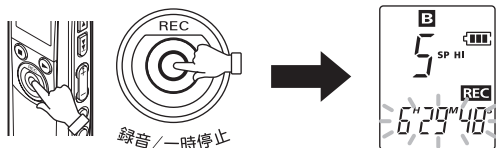
ファイル番号について

録音するたびに、新規のファイル番号が追加されて録音内容が記録されます。

録音を停止するには

メニュー/停止ボタンを押します。

再生総時間を表示し、録音したファイルの先頭に戻ります。

録音を一時停止するには

録音中に録音/一時停止ボタンを押します。

録音残時間が点滅します。

再度**録音/一時停止**ボタンを押すと、録音を再開します。

録音(マイク)感度の設定

本機では録音感度(HI/Lo)の設定ができます。
初期設定では「HI」に設定されていますが、録音をされる前にテスト録音し、適切な感度の切り換えをおこなってください。
24ページ「メニューを設定する - マイク感度設定」参照。

録音内容をモニターするには

イヤホン(🎧)端子にイヤホンを差し込みます。その状態で録音を開始すると、録音している内容をイヤホンから聞くことができます。**ボリューム**(+または-)ボタンを押すと、モニター中にイヤホンから聞こえてくる音量を調節できます。

VAS:音声起動録音設定について

VASを「On」に設定しておけば、録音状態で音声を感知したときに自動的に録音を開始し、音声が一定のレベル以下になると録音が自動的に一時停止します。
VASの設定は25ページ「メニューを設定する - VAS設定」をご覧ください。

VAS設定中に録音/一時停止ボタンを押します。

- 録音待機状態になり、音声を感知すると自動的に録音を開始します。

※ **メニュー/停止**ボタンを押さない限り、停止状態になりません。また、電源を切ることもできません。

ご注意

- VAS設定が「On」に設定されている状態で録音を開始すると、約2秒間は無条件に録音されます。
- 音声レベルが約2秒間設定レベル以下になると、録音を一時停止します。

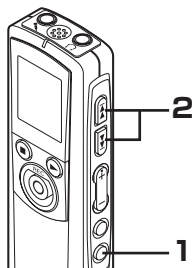
マイクセンサーの感知レベル

VAS設定を「On」に設定している場合は、録音または録音一時停止中に**スキップ/サーチ**（I◀◀ または ▶▶I）ボタンを押して、マイクセンサーの感知レベルを設定することができます。
VASの感知レベルは「VAS：1～VAS：5」の範囲で、数値を画面表示します（初期値＝3）。
数値が高い方が小さな音でも起動しやすくなりますが、雑音の多いところでは、逆に録音が止まらない場合があります。
録音感度を「高」または「低」に切り換えて、ご使用の目的に合わせてVASレベルを調整してください。

- 小さな音声のときは、この機能が働かない場合があります。大切な録音をする場合は、VAS機能を「OF」にしてください。

再生する

再生をはじめる

1 再生するファイルを選択する

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 フォルダ/リピートボタンを押して、再生するファイルが入っているフォルダ(A・B・C・D)を選択する 『Bフォルダ』 ● A・B・C・Dが切り換わります。	B 1 SP HI 0H02M34S
2 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して、再生したいファイルを選択する	B 7 SP HI 0H25M48S

再生を開始する

電源/再生ボタンを押します。

再生を開始します。

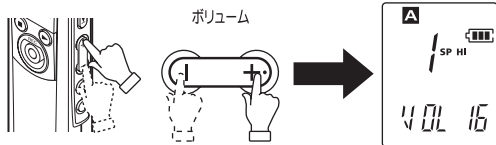
再生中はファイル番号と再生経過時間を表示します。

※ 同一フォルダ内の最後のファイルの再生が終了すると、自動的に停止します。

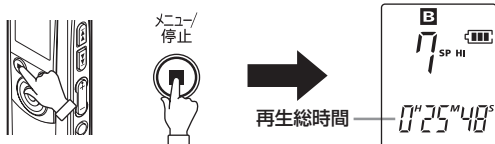
ご注意

- 容量の大きいファイルは、ボタンを押してから動作するまでの時間が少しかかることがあります。ファイル数が極端に多い場合も、ボタンを押してから動作するまでの時間が少しかかることがあります。

音量を調節する

録音・再生または停止中に**ボリューム**（＋または－）ボタンを押すと、下の画面が表示され音量を調節することができます。

- 音量レベル00〜20の範囲で調節できます。

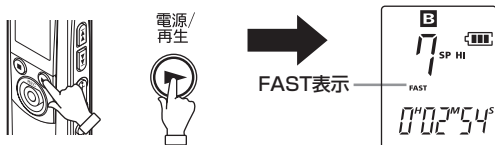
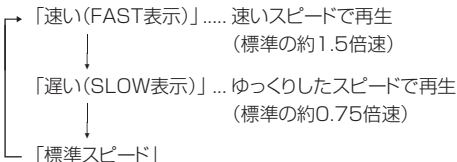
再生を停止するには

メニュー/停止ボタンを押します。

再生していたファイル番号とファイルの再生総時間を表示します。

電源/再生ボタンを押すと、続きから再生を再開します。

再生スピードを切り換えるには

再生中に、再生スピードを切り換えることができます。

再生中に、電源/再生ボタンを押します。

電源/再生ボタンを押すたびに以下の順に切り換わります。

ちょっとこれを!

- 再生を停止すると、再生スピードは標準スピードに戻ります。
- ファイルによっては正常に再生できない場合があります。

スキップ/サーチについて

再生を早送り・早戻しするには

再生中に、スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを2秒以上押し続けます。

または

モード状態	スキップ/サーチボタンを押し続ける	このようになります
再生中	▶▶| (早送り)	現在再生しているファイルを早送りし、▶▶| ボタンを離すと再生状態に戻る
	|◀◀ (早戻し)	現在再生しているファイルを早戻しし、|◀◀ ボタンを離すと再生状態に戻る
ファイルの最後まで早送り	▶▶| (早送り)	次のファイルの先頭から早送り再生を続ける
ファイルの先頭まで早戻し	|◀◀ (早戻し)	ひとつ前のファイルの最後から早戻し再生を続ける
最後のファイル再生中	▶▶| (早送り)	ファイルの最後で停止状態になる
最初のファイル再生中	|◀◀ (早戻し)	最初のファイルの頭に戻り、停止状態になる

ちょっとこれを!

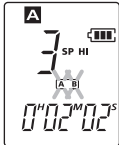
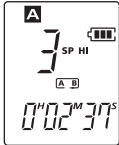
- **スキップ/サーチ**(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押し続けると、早送り・早戻し再生の速度は早くなっていきます。

ファイル送り・戻しするには

再生または停止中に、スキップ/サーチ（⏮ または ⏭）ボタンを押します。

スキップ/サーチ

または
モード状態	スキップ/サーチボタンを押す	このようになります
停止中	⏮ 、⏭	前後のファイル番号を表示
再生中	⏭ （ファイル送り）	次のファイル番号を表示し、頭から再生
	⏮ （ファイル戻し）	再生中のファイルの頭に戻り、続けて押すと、前のファイルの頭に戻り、再生を始める
最後のファイル再生中	⏭ （ファイル送り）	最初のファイルの頭に戻り、再生を始める
最初のファイル再生中	⏮ （ファイル戻し）	最初のファイルの頭に戻り、続けてもう一度ポンと押すと、最後のファイルの頭に戻り再生を始める

ちょっとこれを！

- 連続でファイル送り・戻しをするには、停止中に**スキップ/サーチ**（⏮ または ⏭）ボタンを押し続けます。
- 停止中にファイルを選択した場合は、**電源/再生**ボタンを押して再生を開始してください。

リピート再生について

A-Bリピート機能について

A-Bリピート機能を使って、ファイル中の特定の区間を繰り返し再生することができます。

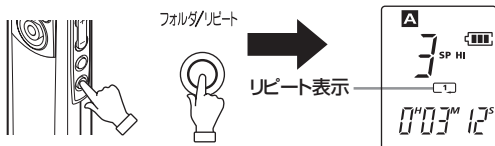
操作とはたらき	液晶パネル表示
1 再生中に、A-Bリピート再生したい場所の開始地点でフォルダ/リピートボタンを1回押す ● A地点(リピート開始地点)を決定し、" [リピート記号] "を表示し、"A B"表示が点滅します。	
2 次に終了地点でフォルダ/リピートボタンをもう1度押す ● B地点(リピート終了地点)を決定し、"A B"表示が点灯します。これで特定の区間(A地点−B地点)をリピート再生します。 ● A-Bリピート再生中に、**フォルダ/リピート**ボタンを押すと、A-Bリピートを解除して再生状態に戻ります。	A 3 SP HI A B 0H02M37S

ご注意

- A地点やB地点の設定後に早送り・早戻しをすると、リピート設定が解除されます。
- A-Bリピート設定中に、A地点決定後、そのまま再生中のファイルの最後まで到達した場合、そのファイルの最後をB地点と決定し、A-Bリピートを実行します。
- A地点とB地点の設定間隔は、2秒以上の間隔が必要です。

リピート再生するには

再生中のファイルまたは、選択中のフォルダ内の全ファイルを繰り返し再生することができます。

再生中に、フォルダ/リピートボタンを2秒以上押します。

フォルダ/リピートボタンを押すたびに以下の順に切り換わります。

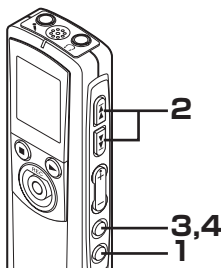
ちょっとこれを！

- 再生を停止すると、リピートを解除します。

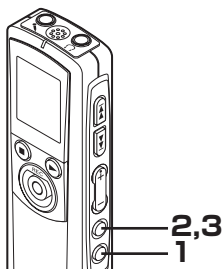
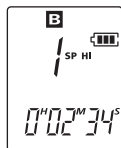
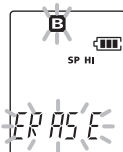
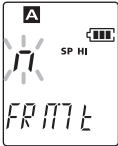
消去する

消去する時は、乾電池の残量が充分にあることを確認してください。

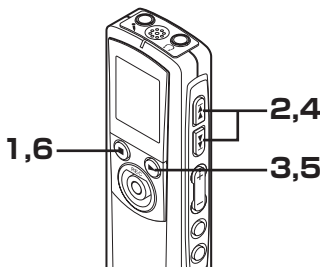
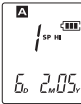
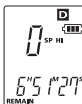
消去する

ファイルを消去する

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 フォルダ/リピートボタンを押して、消去するファイルが入っているフォルダ(A・B・C・D)を選択する 『Bフォルダ』 ● A・B・C・Dが切り換わります。	B 1 SP HI 0H02M34S

操作とはたらき	液晶パネル表示
2 スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押して、消去したいファイルを選択する ● 次の手順 **3** で**消去**ボタンを押した後でもファイルを選択できます。 ● 消去を中止するには、**メニュー/停止**ボタンを押します。	
3 停止状態で、消去ボタンを押す 『ファイルを消去します』 ● “ERASE”が点滅します。 ● このとき、**スキップ/サーチ**(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押して消去するファイルの選択ができます。 ● 消去できるファイルがない場合、消去ボタンを押しても、機能しません。 ● 5秒間放置すると、もとの停止状態に戻ります。	
4 再度消去ボタンを2秒以上押す 『消去しました』 ● 選択したファイルを削除し、停止状態になります。 ● 消去後のファイル番号は繰り上がります。	

フォルダ内の全ファイルを消去する

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 フォルダ/リピートボタンを押して、消去するフォルダ(A·B·C·D)を選択する 🔊『Bフォルダ』 ● A·B·C·Dが切り換わります。 ● 次の手順 **2** で**消去**ボタンを押した後でもフォルダを選択できます。	
2 停止状態で、消去ボタンを2秒以上押す 🔊『フォルダ内のファイルを消去します』 ● "ERASE"と消去するフォルダ名が点滅します。 ● このとき、**スキップ/サーチ**(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押して消去するフォルダの選択ができます。 ● 5秒間放置すると、もとの停止状態に戻ります。 ● 消去を中止するには、**メニュー/停止**ボタンを押します。	

操作とはたらき	液晶パネル表示
3 再度消去ボタンを2秒以上押す 🔈『消去しました』 ● 選択したフォルダ内のすべてのファイルが削除され、停止状態になります。	

全データを消去する(フォーマットする)

メモリの内容がすべて消去されます。消去する前に必要なデータは必ずバックアップしておいてください。

(バックアップ方法については55ページをご覧ください。)

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す 🔈『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	

操作とはたらき	液晶パネル表示
2 **スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押してFRMtを選択する** 『メモリのフォーマットをおこないます』	
3 **電源/再生ボタンを押す** ● フォーマット画面を表示します。	
4 **スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押してyを選択する** ● フォーマットを途中で中止するには、**メニュー/停止**ボタンを押します。	
5 **電源/再生ボタンを押す** 『内蔵メモリをフォーマットしました』 ● “[ ]”→“OK”が表示されてメニュー選択画面に戻り、メモリ内の全データを消去します。	
6 **メニュー/停止ボタンを押す** ● もとの停止状態に戻ります。	

表示する

停止状態で**メニュー/停止**ボタンを押すと、画面表示が以下の順番で切り換わります。

表示順	再生対象ファイル有	再生対象ファイル無
1	再生総時間	再生総時間
2	現在時間	現在時間
3	現在日付	現在日付
4	録音残時間	録音残時間
5	録音時間	—
6	録音日付	—

タイマーを使用する

タイマーを設定する前には必ず日時を設定してください。

アラームを設定する

指定時間にアラーム音を10秒間鳴らすことができます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 **停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す** 🔈『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	A SP HI dIVIdE
2 **スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押してtIMERを選択する** 🔈『タイマー設定モードです』	
3 **電源/再生ボタンを押す** ● タイマー選択画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。	

操作とはたらき	液晶パネル表示

4 スキップ/サーチ(|◀◀　または▶▶|)ボタンを押してOn ALARmを選択する

5 電源/再生ボタンを押す

- アラーム時刻設定画面を表示します(時表示が点滅しています)。

6 スキップ/サーチ(|◀◀ または▶▶|)ボタンを押して時を設定する

7 電源/再生ボタンを押す

- 時が決定し、次の分表示が点滅します。
- 同様の操作で、分を設定した後、**電源/再生**ボタンを押してください。

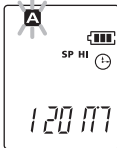
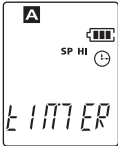
アラーム時刻が設定されます。

『アラームを設定しました』

- アラームを設定し、メニュー選択画面に戻ります。
- アラームを設定すると、“ ”を表示します。アラーム実行後は、表示が消えます。

8 メニュー/停止ボタンを押す

- もとの停止状態に戻ります。
- 指定時間になると、アラーム音が鳴ります。
- アラーム設定を途中で中止したい時は、設定中に**メニュー/停止**ボタンを押します。

予約録音する

指定時間に録音を開始することができます。録音したファイルは指定したフォルダに作成されます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す 🔈『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	A SP HI dIVIdE
2 スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押してtIMERを選択する 🔈『タイマー設定モードです』	
3 電源/再生ボタンを押す ● タイマー選択画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。	

操作とはたらき	液晶パネル表示
4 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押してOn tIMERを選択する	
5 電源/再生ボタンを押す ● 予約録音開始時刻設定画面を表示します(時表示が点滅しています)。	
6 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して時を設定する	
7 電源/再生ボタンを押す ● 時が決定し、次の分表示が点滅します。 ● 同様の操作で分、録音時間(30m、60m、120m、ALL※から選択)を設定し、**電源/再生**ボタンを押すと、予約録音-フォルダ指定画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。 ※ 30m .... 30分 60m .... 1時間 120m ...... 2時間 ALL .... **メニュー/停止**ボタンを押すか、録音残時間がなくなるまで	

操作とはたらき	液晶パネル表示
8 **スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して録音するファイルを保存するフォルダを選択する**	
9 **電源/再生ボタンを押す** 予約録音が設定されます。 🔊『予約録音を設定しました』 ● 予約録音を設定し、メニュー選択画面に戻ります。 ● 予約録音を設定すると、" 🕒 "を表示します。予約録音実行後は、表示が消えます。	A SP HI tIMER

10 **メニュー/停止ボタンを押す**

- もとの停止状態に戻ります。
- 指定時間になると、録音を自動的に開始し、録音したファイルが指定したフォルダ内に作成されます(予約録音中は、時計のマークが点灯します)。
- 予約録音設定を途中で中止したい時は、設定中に**メニュー/停止**ボタンを押します。
- 録音残時間がない、ファイルがいっぱいの場合は録音できません。

ご注意

- 予約録音する時は、乾電池の残量が充分にあることを確認してください。

アラームまたは予約録音の設定時間になると

モード状態	アラーム動作	予約録音動作
電源「切」	自動的に電源が入り、アラーム音が鳴る	自動的に電源が入り、録音を開始する
停止中	アラーム音が鳴る	録音を開始する
再生中	再生中の音声が中断されて、アラーム音が鳴り、画面に“ 🔔 ”が点滅して再生はそのまま継続する	再生がそのまま継続されて、録音は始まらずに画面に“ 🕒 ”が点滅する
録音中	録音がそのまま継続されて、アラーム音は鳴らずに画面に“ALARM”を表示して“ 🔔 ”が点滅する	録音がそのまま継続されて、録音は始まらずに画面に“ 🕒 ”が点滅する

ご注意

- アラーム通知中に**メニュー/停止**ボタンを押してアラーム音または点滅表示を止めることができますが、動作中の場合は停止状態になります。
- 予約録音中に**メニュー/停止**ボタンを押すと停止状態になります。

ちょっとこれを!

- アラーム通知または予約録音動作後は、アラーム通知または予約録音前の動作(状態)に戻ります。

故障かな?と思うまえに

販売店にご相談になる前に、下記をお確かめください。直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。本書に記載ない場合は、より詳細な情報やその他のよくある質問は、当社ホームページのサポートページ"http://www.sanyo-audio.com/support/qa/icr/index.html"にて随時更新しています。そちらも併せてご覧ください。

本機が動作しない

原　　因	乾電池が正しく入っていないか、乾電池切れである
解決方法	乾電池が正しく入っていることを確認してください。一度乾電池を完全に抜いてから、乾電池を正常に入れ直してください。または新しいアルカリ乾電池に換えてください。(12ページ)

原　　因	内蔵メモリが異常である
解決方法	内蔵メモリをフォーマット(初期化)してから、再度録音しなおしてください。(44ページ)

音声が聞こえない

原　　因	録音したファイルがない
解決方法	録音されたファイルがあるか確認してください。(30、35ページ)

原　　因	音量が小さい
解決方法	**ボリューム**(+または−)ボタンを押して、音量を調節してください。(19ページ)

ボタンを押しても反応しない

原　因	誤動作防止機能（ホールド機能）が設定されている
解決方法	誤動作防止機能（ホールド機能）を解除してください。（15ページ）

スピーカーから音声が聞こえない

原　因	イヤホンが接続されている
解決方法	イヤホンを本機から抜いてください。（16ページ）

ファイル分割ができない

原　因	メモリの空き容量が足りない
解決方法	不要なファイルを消去してください。（41ページ）

原　因	ファイルの録音時間が短かすぎる
解決方法	ファイル分割は録音時間の長いファイルでおこなってください。（22ページ）

音声ガイドが使用できない

原　因	BEEP音設定が音声ガイドになっていない
解決方法	メニュー設定からBEEP音設定で音声ガイド（On VOICE）を選択設定してください。（24ページ）

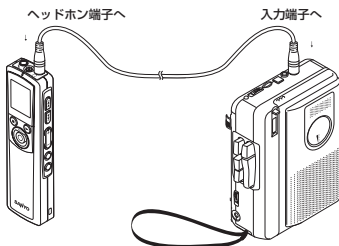
録音するとノイズが聞こえる

解決方法	内蔵メモリのフォーマット(初期化)をおこなってください。(44ページ)

カレンダーが正しく表示されない

解決方法	電源を入れた時に"dAtE"が点滅表示していると、日時設定が初期化されていますので日時を再設定してください。(17ページ)

バックアップ(外部機器へ録音)するには

解決方法	1 接続するオーディオケーブルのプラグを本機のイヤホン端子と録音する機器(カセットレコーダー等)のマイク端子に接続します。 2 録音する機器(カセットレコーダー等)の録音を開始します。 3 録音したいファイル番号(録音内容)を選択し、本機の再生を開始します。 ※音量の調整は録音前にしておいてください。

お手入れについて

お手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、柔らかい布でからぶきをしてください。

- ベンジンやアルコール、シンナーなどでふいたりしますと、変質、変色することがありますので使用しないでください。また、殺虫剤もかからないようにご注意ください。

温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

主な仕様

内蔵メモリ　：128MB
録音時間　：[HQ時] 約8時間30分
[SP時] 約45時間
[LP時] 約72時間
録再周波数特性：400～3,000Hz(HQ時)
400～3,000Hz(SP時)
400～2,500Hz(LP時)
入出力端子　：
・ イヤホン3.5φミニ　インピーダンス16Ω
・ 外部マイク3.5φミニ　プラグインパワー対応
スピーカー　：8Ω(23mm Dia.)
動作温度　：+5℃～+35℃
定格出力　：60mW(JEITA/DC)
電　源　：単4形アルカリ乾電池×1本
電池持続時間　：アルカリ乾電池　約8時間(連続録音時間:SP時)
アルカリ乾電池　約6時間(スピーカー再生時)
※ 連続録音再生時間は、電池の種類、メーカー、保管状態、使用条件、使用周囲温度などによって変わります。上記の時間はあくまで目安であり、保証するものではありません。
時計　：月差±60秒
最大外形寸法　：幅30×高さ107.5×奥行き16mm
質　量　：約44g(電池含む)
付属品　：
外部マイク（1)、基本操作ガイド（1)、イヤホン（1）
単4形アルカリ乾電池（1)、本書(保証書付)（1）

※ 内蔵メモリの特性により、録音時間が短くなることがあります。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より**1年間**です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書の53ページからをもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店か、または「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間経過後の修理は

修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間について

デジタルボイスレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店または「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記の相談窓口にお問い合わせください。
総合相談窓口: 家電製品についての全般的なご相談
修理相談窓口: 修理サービスについてのご相談

総合相談窓口(全般的なご相談)

三洋電機(株) お客様センター

相談受付時間　9:00〜18:30

地区	電話	番号
北海道地区	☎ 札　幌	(011)290-1522
東北地区	☎ 仙　台	(022)714-6137
関東地区	☎ 東　京	(03)3815-1111
中部・北陸地区	☎ 名古屋	(052)533-5245
近畿・四国地区	☎ 大　阪	(06)6994-9570
中国地区	☎ 広　島	(082)297-6067
九州・沖縄地区	☎ 福　岡	(092)263-7629

郵便・FAXでご相談される場合は

- **三洋電機(株)　お客さまセンター**
  FAX　☎ (06)6994-9510
  〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理相談窓口（修理サービスについてのご相談）

三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間　月曜日～金曜日　[9:00～18:30]
土曜･日曜･祝日　[9:00～17:30]

出張修理のご依頼　その他の修理相談窓口

東コールセンター　☎ **東京**(03)5302-3401
西コールセンター　☎ **大阪**(06)4250-8400

関東･首都圏および近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話番号をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

北海道地区	札　幌 ☎	(011)833-7888
東北地区	仙　台 ☎	(022)382-2213
長野地区	長　野 ☎	(0263)26-1772
新潟地区	新　潟 ☎	(025)285-2451
福島地区	福　島 ☎	(024)945-6811

西コールセンターへの転送電話番号

北陸地区	金　沢 ☎	(076)237-6650
東海地区	名古屋 ☎	(052)979-3456
中国地区	広　島 ☎	(082)293-9333
四国地区	高　松 ☎	(087)844-8321
九州地区	福　岡 ☎	(092)922-9311

沖縄地区　沖　縄 ☎　(098)944-5018
受付時間　月曜日～土曜日
（日曜､祝日および当社の休日を除く）
[9:00～12:00、13:00～17:30]

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、
ホームページhttp://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

「持ち込み修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。

受付時間:月曜日～土曜日(日曜、祝日を除く)[9:00～17:30]

北海道地区

拠点	電話	郵便番号	住所
札幌	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
函館	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
苫小牧	(0144)33-3421	〒053-0042	苫小牧市三光町2-2-5
旭川	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北3条7-3-3
北見	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
釧路	(0154)22-1576	〒085-0021	釧路市浪花町7-7

東北地区

拠点	電話	郵便番号	住所
仙台	(022)384-0444	〒981-1225	宮城県名取市飯野坂3-4-8
青森	(017)729-3401	〒030-0141	青森県青森市大字上野字山辺29-5
八戸	(0178)28-9225	〒039-1103	青森県八戸市卸センター1-6-7
盛岡	(019)635-0136	〒020-0863	岩手県盛岡市南仙北1-13-6

東　北　地　区（つづき）

水沢	(0197)23-6621	〒023-0003	岩手県水沢市佐倉河字羽黒田45
山形	(023)641-1769	〒990-2432	山形県山形市荒楯町1-21-30
酒田	(0234)23-3817	〒998-0842	山形県酒田市亀ヶ崎6-7-16
秋田	(018)862-6551	〒010-0925	秋田県秋田市旭南3-2-67
郡山	(024)945-6793	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関　東・甲　信　越　地　区

さいたま	(048)664-2319	〒331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原町1-30
坂戸	(049)284-8900	〒350-0214	埼玉県坂戸市千代田5-3-17
栃木	(028)653-2811	〒321-0106	栃木県宇都宮市上横田町1302-12
茨城	(0298)64-4751	〒300-3261	茨城県つくば市花畑2-15-3
水戸	(029)251-4125	〒311-4152	茨城県水戸市河和田3-2386-1
群馬	(027)362-1151	〒370-0001	群馬県高崎市中尾町池の内441
西関東	(0276)22-7702	〒373-0015	群馬県太田市東新町72-2
新潟	(025)285-2431	〒950-0971	新潟県新潟市上近江3-5-18
長岡	(0258)24-0705	〒940-0029	新潟県長岡市東蔵王2-3-46
上越	(025)543-3535	〒942-0074	新潟県上越市石橋2-2-9
城東	(03)3607-3191	〒125-0051	東京都葛飾区新宿4-10-15
城北	(03)3958-1261	〒173-0021	東京都板橋区弥生町72-5
城西	(03)3376-3361	〒151-0073	東京都渋谷区笹塚3-1-13
武蔵野	(042)364-7721	〒183-0045	東京都府中市美好町2-3-1
戸塚	(045)827-2831	〒224-0806	神奈川県横浜市戸塚区上品濃9-14
相模原	(042)742-2272	〒228-0805	神奈川県相模原市豊町17-11
平塚	(0463)55-3926	〒254-0014	神奈川県平塚市四之宮3-20-63
千葉	(043)241-7311	〒260-0025	千葉県千葉市中央区問屋町5-20
鎌ケ谷	(047)441-0111	〒273-0105	千葉県鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
山梨	(055)226-2561	〒400-0035	山梨県甲府市飯田4-8-23

中　部　地　区

名古屋	(052)979-3455	〒461-0011	愛知県名古屋市東区白壁5-41
岡崎	(0564)23-3418	〒444-0065	愛知県岡崎市柿田町1-2
岐阜	(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡	(054)261-4151	〒420-0813	静岡県静岡市長沼885
沼津	(055)963-1000	〒410-0861	静岡県沼津市真砂町3-1
浜松	(053)461-8685	〒435-0016	静岡県浜松市和田町795-2
松本	(0263)26-1107	〒390-0835	長野県松本市高宮東1-35
長野	(026)299-9501	〒388-8006	長野県長野市篠ノ井御幣川字東松島1000-2
金沢	(076)237-7811	〒920-0062	石川県金沢市割出町627
富山	(076)422-7020	〒939-8211	富山県富山市二口町1-13-8
福井	(0776)22-6082	〒918-8231	福井県福井市問屋町1-17
三重	(059)228-8126	〒514-0838	三重県津市岩田10-3

近　畿　地　区

大阪	(06)6992-6235	〒570-0086	大阪府守口市竹町4-13
大阪南	(06)6761-4600	〒543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町5-1-14三洋ビル2F
大阪東	(0729)65-1811	〒578-0903	大阪府東大阪市今米2-3-29
阪和	(072)221-8571	〒590-0959	大阪府堺市大町西3-1-16
京都	(075)672-0877	〒601-8102	京都府京都市南区上鳥羽菅田町41
三丹	(0773)27-3458	〒620-0856	京都府福知山市土師宮町1-66
奈良	(0744)22-7888	〒634-0837	奈良県橿原市曲川町7-1-31
滋賀	(077)545-4221	〒520-2134	滋賀県大津市瀬田1-1-5
和歌山	(073)436-3110	〒641-0006	和歌山県和歌山市中島369
田辺	(0739)22-7520	〒646-0051	和歌山県田辺市稲成町南江原318
神戸	(078)651-3951	〒652-0897	兵庫県神戸市兵庫区駅南通2-1-11
阪神	(06)6432-3401	〒661-0026	兵庫県尼崎市水堂町4-17-6
姫路	(0792)96-2141	〒670-0981	兵庫県姫路市西庄字八町108
淡路	(0799)22-2702	〒656-0101	兵庫県洲本市納字横竹308-1

中　国　地　区

広　　島	(082)293-6511	〒733-0012	広島県広島市西区中広町3-17-5
福　　山	(084)925-3455	〒720-0077	広島県福山市南本庄3-1-48
岡　　山	(086)245-1634	〒700-0973	岡山県岡山市下中野703-101
津　　山	(0868)22-6133	〒708-0002	岡山県津山市上河原239-10
鳥　　取	(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取県鳥取市南吉方3-107
浜　　田	(0855)22-7883	〒697-0023	島根県浜田市長沢町3049
松　　江	(0852)23-1183	〒690-0017	島根県松江市西津田4-1-14
山　　口	(083)973-3391	〒754-0024	山口県吉敷郡小郡町若草町2-6

四　国　地　区

愛　　媛	(089)971-3342	〒791-8036	愛媛県松山市高岡町148-1
宇 和 島	(0895)27-1818	〒798-0077	愛媛県宇和島市保田甲934-3
香　　川	(087)843-1840	〒761-0104	香川県高松市高松町2175-10
高　　知	(088)860-0229	〒781-5106	高知県高知市介良乙1044
徳　　島	(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

九　州　地　区

福　　岡	(092)928-3414	〒818-8534	福岡県筑紫野市紫6-1-1
北 九 州	(093)521-5286	〒802-0023	福岡県北九州市小倉北区下富野2-10-28
中 九 州	(0942)21-3534	〒830-0052	福岡県久留米市上津町字赤坂1890-2
長　　崎	(095)824-5628	〒850-0012	長崎県長崎市本河内3-21-43
佐 世 保	(0956)31-7635	〒857-1162	長崎県佐世保市卸本町17-1
熊　　本	(096)357-1122	〒861-4106	熊本県熊本市南高江3-2-88
八　　代	(0965)35-3483	〒866-0871	熊本県八代市田中東町12-7
大　　分	(097)543-3454	〒870-0822	大分県大分市大道町3-4-32
宮　　崎	(0985)29-3441	〒880-0036	宮崎県宮崎市花ケ島町観音免883
鹿 児 島	(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島県鹿児島市東郡元町11-10

沖　縄　地　区

沖　　縄 (098)944-5018 〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303
沖縄三洋販売(株)　サービス部
(290305F)

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
   - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   - ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   - ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
   - ホ. 本書の提示がない場合。
   - ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客様の負担となります。

3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または 「お客さまご相談窓口」 にお問い合わせください。

● 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービス」をご覧ください。

索引

ア行

イヤホン……9、16
イヤホン端子……10、16
A-Bリピート……39
液晶パネル……11
オートパワーオフ機能……14

カ行

外部マイク……16
乾電池……6、12、13

サ行

再生スピード……36
全ファイル消去……43

タ行

タイマー設定……27

ナ行

日時設定……26

ハ行

早送り・早戻し……37
バージョン表示……28
BEEP音……24
ファイル送り・戻し……38
ファイル消去……41
ファイル番号……30、31、35
ファイル分割……22
フォルダ消去……43
フォーマット……28、44
VAS設定……25

マ行

マイク感度……24、31
マイクセンサーの感度……33
マイク端子……10、16

ラ行

リピート再生……40
レジューム機能……15
録音一時停止……31
録音LED……26
録音モード……23、29

製品保証書　持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書65,66ページ記載内容で無料修理をおこなうことを約束するものです。詳細は65,66ページをご参照ください。

品　名	デジタルボイスレコーダー		
品　番	ICR-B66		
保証期間	お買い上げ日から　本体1ヵ年		
※お買い上げ日	年	月	日
お客さま	ご住所		
	お名前　様		
	電　話（　　）　―		
※販売店	電　話（　　）　―		

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

製造元　三洋電機株式会社

三洋テクノ・サウンド株式会社

〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号

電話　**大東(072)**870-4186(直通)